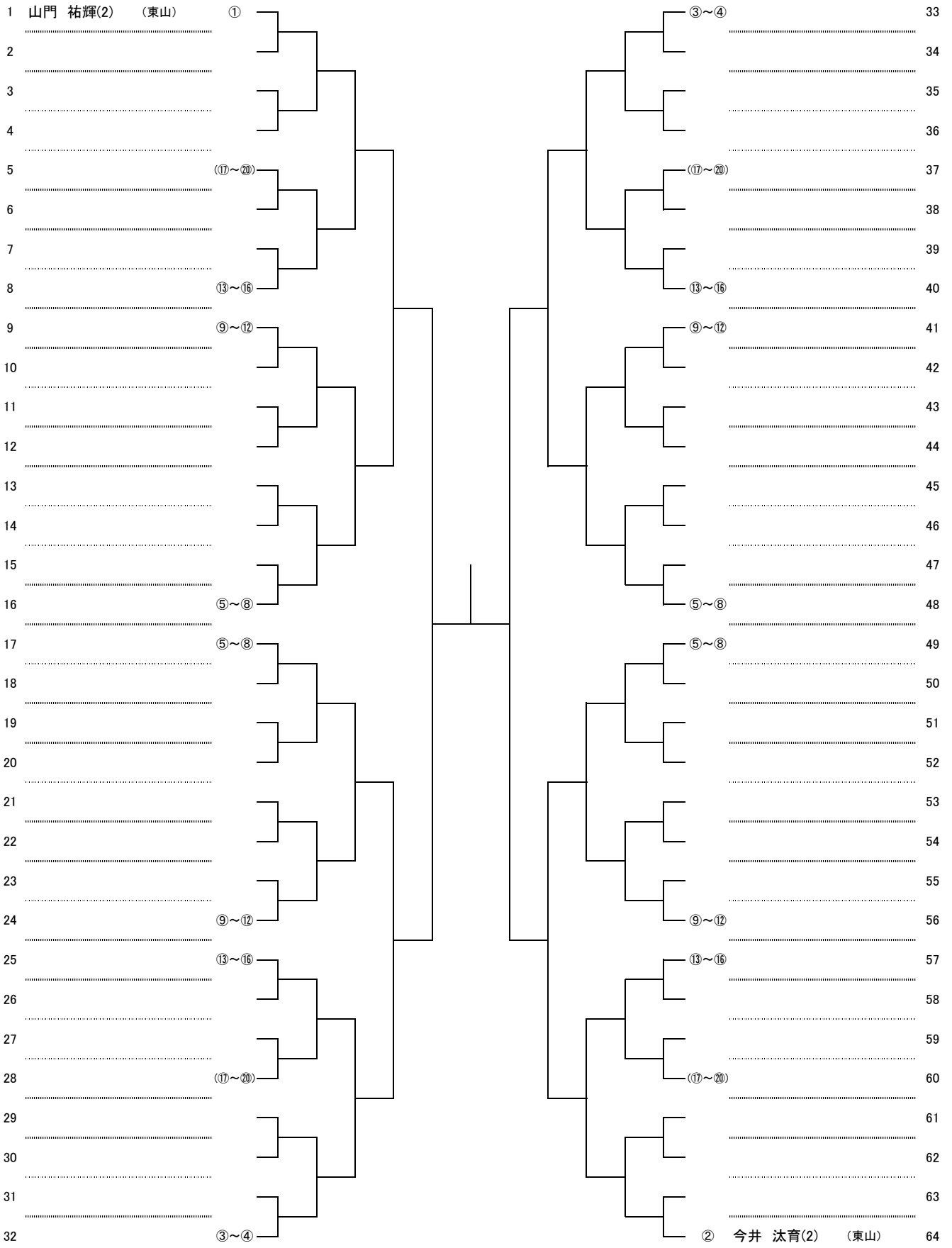


第二次府内予選
男子シングルス



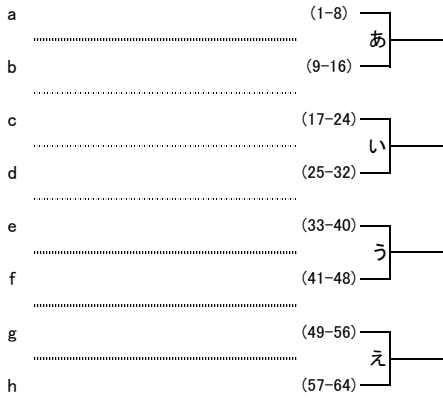
★令和3年度は、本大会と全日本ジュニアの日程が重なっているため、以下の全日本ジュニア出場者は近畿大会の出場権を与え、予選を免除する。京都府高体連テニス部ポイント制度に則り、シードやダイレクトインの移動を行う。
 【予選免除】 友成 悠生(1)(東山)、 篠田 晃希(1)(東山)

シード選手		⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒	シード選手	
1 山門 祐輝(2)	(東山)		1 山門 祐輝(2)	(東山)
2 今井 汰育(2)	(東山)		2 今井 汰育(2)	(東山)
3 友成 悠生(1)	(東山)	→予選免除	3 向井 大和(1)	(同志社国際)
4 篠田 晃希(1)	(東山)	→予選免除	4 谷口 健人(2)	(南陽)
5 向井 大和(1)	(同志社国際)	→3シードへ	5 吉川 漱亮(2)	(同志社国際)
6 谷口 健人(2)	(南陽)	→4シードへ	6 笹倉 大喜(2)	(京都外大西)
7 吉川 漱亮(2)	(同志社国際)	→5シードへ	7 眞屋 広大(2)	(同志社)
8 笹倉 大喜(2)	(京都外大西)	→6シードへ	8 森川 大樹(2)	(同志社国際)
9 眞屋 広大(2)	(同志社)	→7シードへ	9 井久保 公太(2)	(東山)
10 森川 大樹(2)	(同志社国際)	→8シードへ	10 青戸 大志(2)	(東山)
11 井久保 公太(2)	(東山)	→9シードへ	11 川崎 涼介(2)	(同志社)
12 青戸 大志(2)	(東山)	→10シードへ	12 石川 圭吾(2)	(京都両洋)
13 川崎 涼介(2)	(同志社)	→11シードへ	13 石川 航平(2)	(同志社国際)
14 石川 圭吾(2)	(京都両洋)	→12シードへ	14 安東 俊輔(2)	(京都両洋)
15 石川 航平(2)	(同志社国際)	→13シードへ	15 山内 颯介(1)	(立命館宇治)
16 安東 俊輔(2)	(京都両洋)	→14シードへ	16 高田 浩太郎(1)	(同志社国際)
ダイレクトイン選手			ダイレクトイン選手	
D 竹歳 真也(1)	(京都外大西)	→17シードへ	D 大守 誠(2)	(京都外大西)
D 田崎 空(1)	(京都外大西)	→18シードへ	D 橋本 倅太郎(2)	(南陽)
D 大守 誠(2)	(京都外大西)	→ダイレクトへ	D 高瀬 和成(2)	(立命館宇治)
D 山内 颯介(1)	(立命館宇治)	→15シードへ	D 村田 滉明(2)	(東山)
D 高田 浩太郎(1)	(同志社国際)	→16シードへ	D 下野 啓(2)	(峰山)
D 橋本 倅太郎(2)	(南陽)	→ダイレクトへ	D 奥村 柊吾(2)	(京都両洋)
D 高瀬 和成(2)	(立命館宇治)	→ダイレクトへ		
D 村田 滉明(2)	(東山)	→ダイレクトへ		

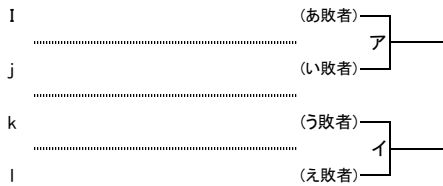
1次予選より繰り上げ→
1次予選より繰り上げ→

■令和3年度の近畿大会予選の2次予選(本戦)からの近畿大会出場枠は15本となる。
 ベスト8で出場権を獲得し、ベスト16から残り7名を下記の順位決定戦で決定する。

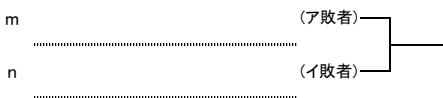
★第1次順位決定戦★ ※勝者は代表決定



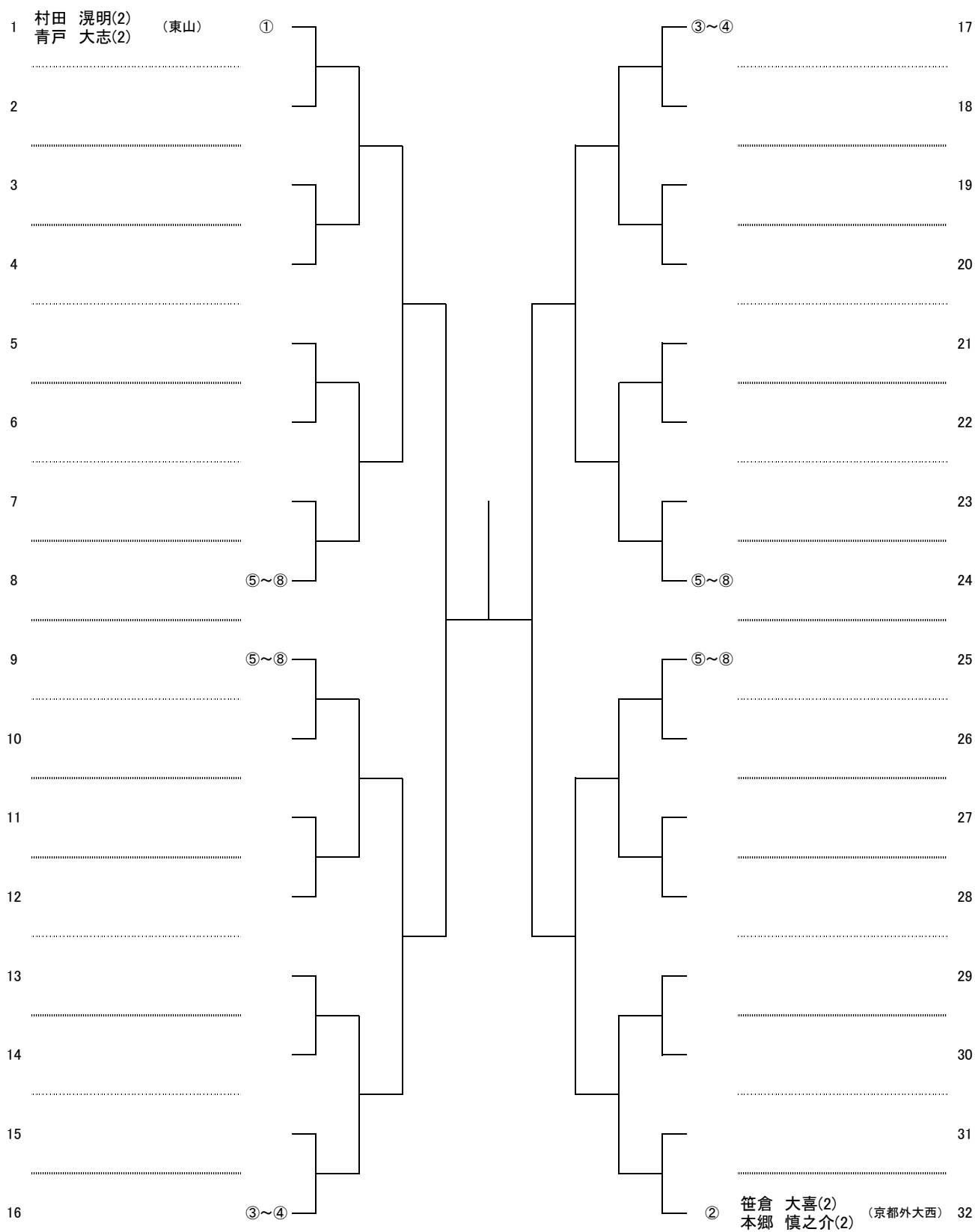
★第2次順位決定戦★ ※勝者は代表決定



★第3次順位決定戦★ ※勝者は代表決定



第二次府内予選
男子ダブルス



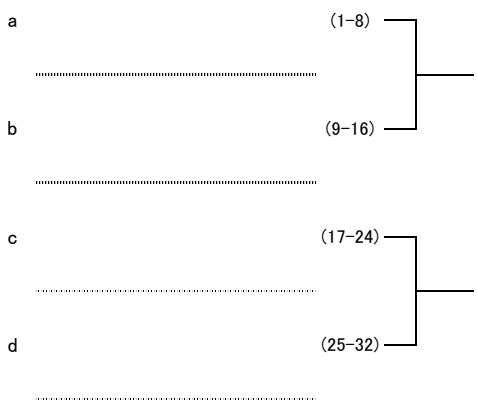
★令和3年度は、本大会と全日本ジュニアの日程が重なっているため、以下の全日本ジュニア出場者は近畿大会の出場権を与え、予選を免除する。京都府高体連テニス部ポイント制度に則り、シードやダイレクトインの移動を行う。
 【予選免除】 友成 悠生(1)(東山)<ペア木原(1)>、 篠田 晃希(1)(東山)<ペア山門(2)>

シード選手		⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒	シード選手	
1	篠田 晃希(1) 山門 祐輝(2) (東山)	→予選免除	1	村田 滉明(2) 青戸 大志(2) (東山)
2	村田 滉明(2) 青戸 大志(2) (東山)	→1シードへ	2	笹倉 大喜(2) 本郷 慎之介(2) (京都外大西)
3	笹倉 大喜(2) 本郷 慎之介(2) (京都外大西)	→2シードへ	3	向井 大和(1) 吉川 漱亮(2) (同志社国際)
4	向井 大和(1) 吉川 漱亮(2) (同志社国際)	→3シードへ	4	髙田 和志(2) 今井 汰育(2) (東山)
5	友成 悠生(1) 木原 大樹(1) (東山)	→予選免除	5	高田 浩太郎(1) 森川 大樹(2) (同志社国際)
6	髙田 和志(2) 今井 汰育(2) (東山)	→4シードへ	6	眞屋 広大(2) 川崎 涼介(2) (同志社)
7	高田 浩太郎(1) 森川 大樹(2) (同志社国際)	→5シードへ	7	亥野 颯人(1) 小阪田 昂(2) (京都外大西)
8	眞屋 広大(2) 川崎 涼介(2) (同志社)	→6シードへ	8	河口 達哉(2) 鍛冶 宏樹(2) (京都外大西)
ダイレクトイン選手			ダイレクトイン選手	
D	亥野 颯人(1) 小阪田 昂(2) (京都外大西)	→7シードへ	D	南 衣乃瀬(1) 石川 圭吾(2) (京都両洋)
D	河口 達哉(2) 鍛冶 宏樹(2) (京都外大西)	→8シードへ	D	酒井 匠誠(1) 山本 悠登(1) (洛南)
D	南 衣乃瀬(1) 石川 圭吾(2) (京都両洋)	→ダイレクトへ	D	杉本 裕基(1) 田崎 空(1) (京都外大西)
D	酒井 匠誠(1) 山本 悠登(1) (洛南)	→ダイレクトへ	D	岩田 真成(1) 竹歳 真也(1) (京都外大西)

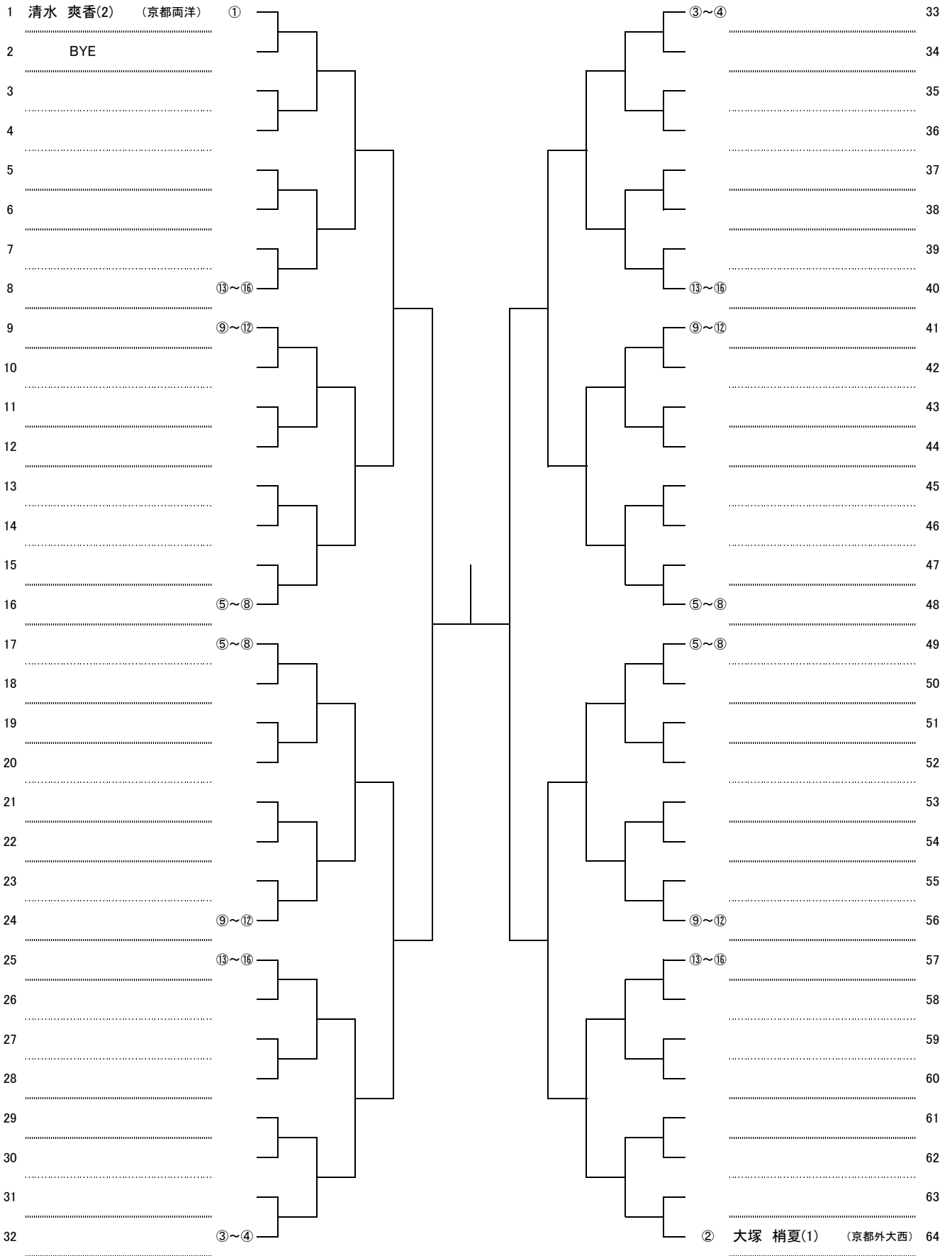
1次予選より
繰り上げ→
1次予選より
繰り上げ→

■令和3年度の近畿大会予選の2次予選(本戦)からの近畿大会出場枠は6本となる。
 ベスト4で出場権を獲得し、ベスト16から残り2組を下記の順位決定戦で決定する。

★第1次順位決定戦★ ※勝者は代表決定



第二次府内予選
女子シングルス



★令和3年度は、本大会と全日本ジュニアの日程が重なっているため、以下の全日本ジュニア出場者は近畿大会の出場権を与え、予選を免除する。京都府高体連テニス部ポイント制度に則り、シードやダイレクトインの移動を行う。

【予選免除】 川口 日菜紗(2)(京都外大西)、 繁益 春音(2)(京都外大西)、 藤田 佳乃(1)(同志社国際)、
 除 凜花(1)(同志社国際)、 奥村 歩の美(1)(京都外大西)、 新井 愛莉(1)(同志社国際)、
 森村 瑠菜(1)(同志社)

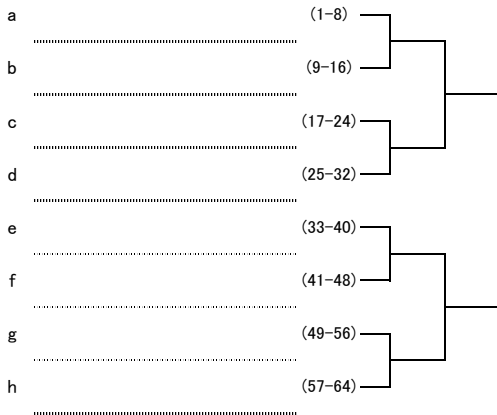
シード選手		⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒	シード選手	
1 川口 日菜紗(2)	(京都外大西)	→予選免除	1 清水 爽香(2)	(京都両洋)
2 藤田 佳乃(1)	(同志社国際)	→予選免除	2 大塚 梢夏(1)	(京都外大西)
3 繁益 春音(2)	(京都外大西)	→予選免除	3 杉本 南実(2)	(京都外大西)
4 除 凜花(1)	(同志社国際)	→予選免除	4 藤井 玲奈(2)	(同志社国際)
5 清水 爽香(2)	(京都両洋)	→1シードへ	5 松山 典加(2)	(京都外大西)
6 奥村 歩の美(1)	(京都外大西)	→予選免除	6 南郷 結美(2)	(同志社女子)
7 新井 愛梨(1)	(同志社国際)	→予選免除	7 磯山 藍花(2)	(京都両洋)
8 大塚 梢夏(1)	(京都外大西)	→2シードへ	8 鳥羽 ひより(1)	(京都外大西)
9 杉本 南実(2)	(京都外大西)	→3シードへ	9 額田 真和(2)	(立命館)
10 藤井 玲奈(2)	(同志社国際)	→4シードへ	10 藤本 萌七未(2)	(山城)
11 松山 典加(2)	(京都外大西)	→5シードへ	11 市川 愛(1)	(京都外大西)
12 南郷 結美(2)	(同志社女子)	→6シードへ	12 彌榮 優月(1)	(京都外大西)
13 磯山 藍花(2)	(京都両洋)	→7シードへ	13 本間 涼帆(2)	(山城)
14 鳥羽 ひより(1)	(京都外大西)	→8シードへ	14 近藤 千里(2)	(京都外大西)
15 額田 真和(2)	(立命館)	→9シードへ	15 浅井 美佑(2)	(京都両洋)
16 藤本 萌七未(2)	(山城)	→10シードへ	16 吉見 杳香(2)	(同志社女子)
ダイレクトイン選手			ダイレクトイン選手	
D 市川 愛(1)	(京都外大西)	→11シードへ	D 山田 寧音(1)	(京都外大西)
D 彌榮 優月(1)	(京都外大西)	→12シードへ	D 若園 千里(2)	(京都外大西)
D 本間 涼帆(2)	(山城)	→13シードへ	D 笠井 ひなた(2)	(北稜)
D 近藤 千里(2)	(京都外大西)	→14シードへ	D 伊藤 りり(2)	(平安女学院)
D 浅井 美佑(2)	(京都両洋)	→15シードへ	D 上村 春瑠(2)	(京都外大西)
D 吉見 杳香(2)	(同志社女子)	→16シードへ	D 古川 優希(2)	(京都橘)
D 山田 寧音(1)	(京都外大西)	→ダイレクトへ	D 古川 優希(2)	(京都橘)
D 若園 千里(2)	(京都外大西)	→ダイレクトへ	D 川那邊 結月(2)	(京都両洋)
予選 森村 瑠菜(1)	(同志社)	→予選免除		

1次予選より繰り上げ→
 1次予選より繰り上げ→
 1次予選より繰り上げ→
 1次予選より繰り上げ→
 1次予選より繰り上げ→

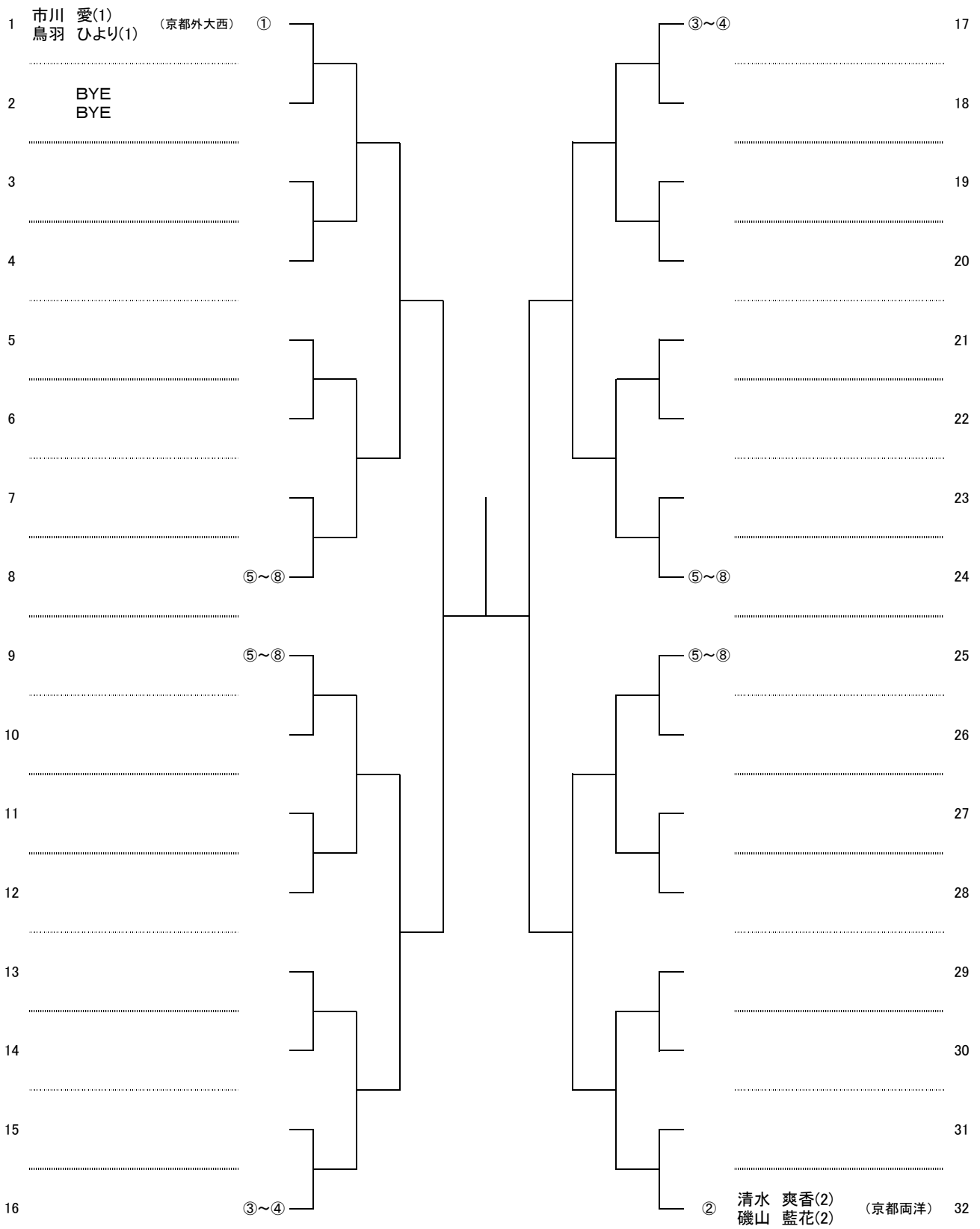
※次点は、同点で差がないため、ダイレクトは上記7名とする。

■令和3年度の近畿大会予選の2次予選(本戦)からの近畿大会出場枠は10本となる。ベスト8で出場権を獲得し、ベスト16から残り2名を下記の順位決定戦で決定する。

★第1次順位決定戦★ ※2R勝者は代表決定



第二次府内予選
女子ダブルス



★令和3年度は、本大会と全日本ジュニアの日程が重なっているため、以下の全日本ジュニア出場者は近畿大会の出場権を与え、予選を免除する。京都府高体連テニス部ポイント制度に則り、シードやダイレクトインの移動を行う。

【予選免除】 川口 日菜紗(2)(京都外大西)<ペア繁益(2)>、 繁益 春音(2)(京都外大西)<ペア川口(2)>、
 藤田 佳乃(1)(同志社国際)<ペア畠(1)>、 畠 凜花(1)(同志社国際)<ペア藤田(1)>、
 奥村 歩の美(1)(京都外大西)<ペア彌榮(1)>、 新井 愛莉(1)(同志社国際)<ペア藤井(2)>、
 森村 瑠菜(1)(同志社)<ペア石原(1)>

シード選手		⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒	シード選手	
1	川口 日菜紗(2) (京都外大西) 繁益 春音(2)	→予選免除	1	市川 愛(1) (京都外大西) 鳥羽 ひより(1)
2	藤田 佳乃(1) (同志社国際) 畠 凜花(1)	→予選免除	2	清水 爽香(2) (京都両洋) 磯山 藍花(2)
3	新井 愛梨(1) (同志社国際) 藤井 玲奈(2)	→予選免除	3	南郷 結美(2) (同志社女子) 多井 心優(2)
4	市川 愛(1) (京都外大西) 鳥羽 ひより(1)	→1シードへ	4	本間 涼帆(2) (山城) 藤本 萌七未(2)
5	清水 爽香(2) (京都両洋) 磯山 藍花(2)	→2シードへ	5	杉本 南実(2) (京都外大西) 松山 典加(2)
6	南郷 結美(2) (同志社女子) 多井 心優(2)	→3シードへ	6	若園 千里(2) (京都外大西) 近藤 千里(2)
7	彌榮 優月(1) (京都外大西) 奥村 歩の美(1)	→予選免除	7	吉崎 風華(1) (京都両洋) 浅井 美佑(2)
8	本間 涼帆(2) (山城) 藤本 萌七未(2)	→4シードへ	8	市川 綾乃(1) (同志社国際) 山川 硯(1)
ダイレクトイン選手			ダイレクトイン選手	
D	杉本 南実(2) (京都外大西) 松山 典加(2)	→5シードへ	D	上村 春瑠(2) (京都外大西) 徳永 莉乃(1)
D	若園 千里(2) (京都外大西) 近藤 千里(2)	→6シードへ	D	大塚 梢夏(1) (京都外大西) 山田 華音(1)
D	吉崎 風華(1) (京都両洋) 浅井 美佑(2)	→7シードへ	D	山本 由花(2) (鳥羽) 林 愛華(2)
D	市川 綾乃(1) (同志社国際) 山川 硯(1)	→8シードへ		
予選	森村 瑠菜(1) (同志社) 石原 舞(1)	→予選免除		

1次予選より
繰り上げ→

1次予選より
繰り上げ→

1次予選より
繰り上げ→

※次点は、同点で差がないため、ダイレクトは上記3組とする。

■令和3年度の近畿大会予選の2次予選(本戦)からの近畿大会出場枠は3本となる。
 優勝・準優勝で出場権を獲得し、ベスト4から残り1組を下記の順位決定戦で決定する。

★第1次順位決定戦★ ※勝者は代表決定

